

学年	高校 3 年	教科	国語	科目	現代文 B	単位数	3
教科書名	精選現代文 B 新訂版 (大修館書店)			副教材名	読解現代文必携 キーワードの卵 (尚文出版) 共通テスト対策国語問題集標準から実践へ 合冊版 (桐原書店) 大学入試 国語頻出問題 1200 四訂版 (桐原書店)		
コース・クラス	特進理系						

I. 目標

- ・基礎学力到達度テスト、共通テスト、大学入学試験にて高得点を獲得するため知識と知恵を養う。

II. 授業のねらい

- 1 2年生までの学習を踏まえて、抽象度のより高い文章を本文の論理展開に即して読み取れるようにする。
- 2 文学作品を学び、作者の世界観をどのような言葉によってどのように表現しているのか探究する。
- 3 基礎学力到達度テスト、共通テストにて高得点を獲得するために問題演習を多く取り入れる。
- 4 大学入試の過去問題などを使用し、より実践的な演習を多く取り組む。

III. 授業の進め方

- 1 内容の確認とまとめ、本文の主張や本文内容に関する自分の考えの言語化をしていく。
- 2 初見問題、基礎学力到達度テスト対策など演習の時間を適宜とる。
- 3 基礎知識を確認する小テストを取り入れていく。

IV. 学習上の留意点

- 1 教科書本文については、書けない漢字・読めない漢字の確認、語句の意味調べ等、読解の基礎知識の部分の予習は必須。問題集の問題については、演習後に復習を行い、分からないことをなくすようにすること。
- 2 内容の整理、論旨の把握も予習として行うこと。
- 3 説明を聞き板書を写すだけの受動的な姿勢ではなく、本文を読み込み、内容を把握したうえで臨むこと。

V. 定期試験（状況によって変動する場合がある）

- ・一学期中間試験……『食べ物を「はかる」』、『科学の現在を問う』、初見問題
- ・一学期期末試験……『永訣の朝』、『敬語への自覚、他者への自覚』、『漫馬』、初見問題
- ・二学期期末試験……『猫は後悔するか』、『舞姫』、初見問題

VI. 評価の方法

- ・定期試験、小テスト、提出物、授業への取り組み姿勢

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	『食べ物を「はかる」』 『科学の現在を問う』	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・筆者のものの見方のおもしろさを味わい、評論の読み方を押さえる。 ・論理展開を理解する。 ・筆者の問題意識を自分自身に引きつけ、考えを深める。
	5	『永訣の朝』 『敬語への自覚、他者への自覚』		
	6	『漫馬』		
	7	基礎学力到達度テスト、難関私大に向けて適宜演習実施		
二学期	9	基礎学力到達度テストに向けて演習に取り組む。	・定期試験 ・小テスト ・提出物	・問題を解くスピードの確認と、最終確認をする。 ・筆者独自の視点を理解することができる。 ・日本文化の魅力や独自性について自分の考えを深める。
	10	『実態の美と状況の美』 『日本文化の三つの時間』 難関私大・国公立大に向けての演習		
	11	『猫は後悔するか』		
	12	『舞姫』		

※ シラバスの内容（時間や内容）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。